

○事業所名			
○保護者評価実施期間	R7年 1月 6日		～ R7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53名	(回答者数) 31名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 6日		～ R7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域をバランス良く取り入れた、固定化しない活動プログラムになっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日によっても固定化しない配置になるように配慮している。 ・外部講師（ダンスレッスン、ZUMBA）を招き、普段体験できない活動を取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動面以外の分野でも外部講師や、専門的な知識を持ったスタッフにより新しい経験、体験ができるよう努めていく。 ・引き続き、保護者様やご利用者様のニーズを聞き取り、活動に取り入れていく。
2	連絡帳等を活用し、ご利用者様の様子をその都度保護者様と共有することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳と合わせて対面でもその日の様子を共有している。 ・SNSにてプライバシーに配慮しながら、活動の様子を発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭等でのご利用者様の様子も共有していただくことで、共通化した支援が行えるように努めていく。 ・SNSを通じて活動の様子を引き続き発信していく。
3	ご利用者様や保護者様のニーズを聞き取り、療育に反映できるよう努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様や保護者様のニーズをその都度活動や療育にも取り入れるようにしている。（例・ハサミを使えるようになってほしい⇒ハサミを使った制作活動を取り入れる等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様との信頼関係をより深めることで、相談しやすい場となるように努めていく。 ・個別支援計画に沿った支援ができるよう、支援の方法を職員間でも話し合い工夫していく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の場がもっと設けられると良い。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との密な関わりが持てていない。 ・地域交流のためにどのようなツールがあるのか把握ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に地域の歯科医を招き、歯科教室を予定している。 ・地域交流のための情報を積極的に取り入れていく。
2	事故防止、緊急対応、感染症対応などのマニュアル整備、訓練実施についての周知が行き届いていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練等の実施状況をSNS等でも発信しているが、周知しきれていない。 ・契約時のマニュアル策定についての説明不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おたよりや対面にて訓練実施状況を周知していく。 ・契約時のマニュアル類の説明時には、実際にマニュアルを使うなどして詳細を説明する。
3	スタッフ間でのご利用者様の支援の共通化が確実にできていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間勤務のスタッフなど勤務時間にバラつきがあるため、情報共有が確実にできていない。 ・申し送りノートを活用しているが、職員全員が見ていない場合もあると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りノートを更に活用し、確認者はサインをするなど確実に全員に周知できるような工夫をしていく。